

SDGs未来都市等進捗評価シート

2022年度選定

東京都板橋区

2023年9月

SDGs未来都市計画名

自治体SDGsモデル事業
又は特に注力する先導的取組

板橋区 SDGs未来都市計画
絵本がつなく「ものづくり」と「文化」のまちの実現
～子育てのしやすさが定住を生む教育環境都市～

1. 全体計画（2030年のあるべき姿）

(1) 計画タイトル

板橋区 SDGs 未来都市計画 絵本がつかぐ「ものづくり」と「文化」のまちの実現 ～子育てのしやすさが定住を生む教育環境都市～

(2) 2030年のあるべき姿

トランスフォーム（変革）と継承の好循環が繰り返され、持続的に成長し続ける、教育環境都市“板橋”を実現する。

・ものづくりと文化・子育てが活気を生むまち：「ものづくりのまち」「絵本のまち」のブランド力が高まり、地域経済が活性化、さらに安心・安全で魅力とにぎわいのあるまちづくりが進展し、若い世代の定住化が実現

・みんなが元気で暮らしやすいまち：高齢者が就労・経済活動や地域貢献活動等により元気に活躍、板橋区版AIPの構築で、いつまでも住み慣れた地域で暮らすことができる安心なまちや、地域包括ケアシステムにより、子どもや障がいのある人を含めた地域共生社会が実現

・水と緑を生かし安心・安全で住み続けられるまち：水と緑やきれいな空気に囲まれ、人と環境が共生するまちユニバーサルデザインのまちづくり、自助・共助・公助の連携による防災・防犯対策の充実で暮らしやすい環境が実現

(3) 2030年のあるべき姿の実現へ向けた優先的なゴール

| 経済 | 社会 | 環境 |
|---|---|---|
|  8 働きがいも経済成長も |  11 住み続けられるまちづくりを |  1 貧困をなくそう |
|  3 すべての人に健康と福祉を |  4 質の高い教育をみんなに |  11 住み続けられるまちづくりを |
| | |  13 気候変動に具体的な対策を |
| | |  15 陸の豊かさも守ろう |

(4) 2030年のあるべき姿の実現へ向けた取組の達成状況

| No | 指標名 ※【】内はゴール・ターゲット番号 | 当初値 | 2022年（現状値） | 2030年（目標値） | 達成度（%） |
|----|--|-------------------|-------------------|------------|--------|
| 1 | 30～49歳人口・構成割合・増減率 ①人口【8, 9, 11, 3】 | 2022年1月 167,194 人 | 2023年1月 164,731 人 | 2030年 増加 | 0% |
| | 30～49歳人口・構成割合・増減率 ②構成割合【8, 9, 11, 3】 | 2022年1月 29.5 % | 2023年1月 29 % | 2030年 増加 | 0% |
| | 30～49歳人口・構成割合・増減率 ③増減率（5年前の2017年1月の25～45歳人口との比較）【8, 9, 11, 3】 | 2022年1月 -3.3 % | 2023年1月 -3.9 % | 2030年 増加 | 0% |
| 2 | 30～49歳の住みやすさ・定住意向 ①住みやすさ（全体：96.3%） 【8, 9, 11, 3】 | 2022年2月 96.4 % | 同左 | 2030年 増加 | — |
| | 30～49歳の住みやすさ・定住意向 ②定住意向（全体：84.5%） 【8, 9, 11, 3】 | 2022年2月 80.6 % | 同左 | 2030年 増加 | — |
| 3 | 昼間滞在人口（20～50歳代）平均 ①平日【8, 9, 11, 3】 | 2020年 256,554 人 | 2022年 252,503 人 | 2030年 増加 | 0% |
| | 昼間滞在人口（20～50歳代）平均 ②休日【8, 9, 11, 3】 | 2020年 280,515 人 | 2022年 265,328 人 | 2030年 増加 | 0% |
| 4 | 健康寿命①男性（要支援1）【3, 8】 | 2019年 80.92 歳 | 2021年 80.90 歳 | 2030年 増加 | 0% |
| | 健康寿命②男性（要介護2）【3, 8】 | 2019年 82.53 歳 | 2021年 82.51 歳 | 2030年 増加 | 0% |

1. 全体計画（2030年のあるべき姿）

| No | 指標名 ※[]内はゴール・ターゲット番号 | 当初値 | 2022年（現状値） | 2030年（目標値） | 達成度（%） |
|----|--|--------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|--------|
| 4 | 健康寿命③女性（要支援1） 85.98歳（要介護2）【3, 8】 | 2019年 82.83 歳 | 2021年 82.88 歳 | 2030年 増加 | 100% |
| | 健康寿命④女性（要介護2）【3, 8】 | 2019年 85.98 歳 | 2021年 86.06 歳 | 2030年 増加 | 100% |
| 5 | 30～49歳の子育てのしやすさ（全体：90.2%）【1, 3, 4, 2】 | 2022年2月 87.7 % | 同左 | 2030年 増加 | - |
| 6 | 温室効果ガス削減割合（2013年度比（231.8万t-CO ₂ ））【13, 2】 | 2018年 11.6 % | 2020年 17.6 % | 2030年 30 % | 48% |
| | | 2018年 204.8 万t-CO ₂ | 2020年 190.9 万t-CO ₂ | 2030年 162.3 万t-CO ₂ | 48% |
| 7 | 30～49歳の自然環境・公園に対する満足度①自然環境（全体：51.7%）【11, 7, 15, 1】 | 2022年2月 56.3 % | 同左 | 2030年 65 % | - |
| | 30～49歳の自然環境・公園に対する満足度②公園：（全体：50.4%）【11, 7, 15, 1】 | 2022年2月 56.5 % | 同左 | 2030年 65 % | - |

(5) 「2030年のあるべき姿の実現へ向けた取組の達成状況」を踏まえた進捗状況や課題等

No.1～3 30～49歳人口は、実数及び総人口に占める割合、5年前人口（25～44歳人口）との比較、昼間滞在人口いずれも減少傾向であり、定住と交流を促進していくためにブランド戦略による取組をより一層進めていく必要がある。

No.4・5 健康寿命はほぼ横ばいであるものの、後期高齢化率が高まっていることなどにも十分に留意しながら、人口減少・超高齢社会の到来に対する対策を強化していく必要がある。

No.6・7 温室効果ガスは着実に削減を進めている。これからもゼロカーボンシティ実現に向けて取組を推進していく。

住みやすさ、定住意向、子育てのしやすさ、自然環境・公園に対する満足度は隔年で実施している区民意識意向調査により数値を把握している。2023年度に実施するため、次年度報告において数値を更新する。

1. 全体計画（自治体SDGsの推進に資する取組）：計画期間2022年～2024年

(1) 自治体SDGsの推進に資する取組の達成状況

| No | 取組名 | 指標名 | 当初値 | 2022年実績 | 2023年実績 | 2024年実績 | 2024年目標値 | 達成度(%) |
|----|--------------------------|--|------------------|------------------|---------|---------|-----------------|--------|
| 1 | 産業都市・絵本のまち“板橋”ブランディング強化 | 美術館・中央図書館来館者数①美術館 | 2020年度 30,452 人 | 2022年度 35,233 人 | | | 2024年 55,000 人 | 19% |
| 2 | 産業都市・絵本のまち“板橋”ブランディング強化 | 美術館・中央図書館来館者数②中央図書館 | 2020年度 157,708 人 | 2022年度 829,475 人 | | | 2024年 800,000 人 | 105% |
| 4 | 産業都市・絵本のまち“板橋”ブランディング強化 | いたばし魅力発信6大イベント参加者数(年)①いたばし区民まつり | 2019年 44 万人 | 2022年 41 万人 | | | 2024年 45 万人 | -300% |
| 5 | 産業都市・絵本のまち“板橋”ブランディング強化 | いたばし魅力発信6大イベント参加者数(年)②いたばし花火大会 | 2019年 52 万人 | 2022年 実績なし | | | 2024年 52 万人 | - |
| 6 | 産業都市・絵本のまち“板橋”ブランディング強化 | いたばし魅力発信6大イベント参加者数(年)③板橋C i t y マラソン | 2019年 15,314 人 | 2023年 8,926 人 | | | 2024年 15,314 人 | - |
| 7 | 産業都市・絵本のまち“板橋”ブランディング強化 | いたばし魅力発信6大イベント参加者数(年)④農業まつり | 2019年 94,000 人 | 2022年 84,000 人 | | | 2024年 95,000 人 | -1000% |
| 8 | 産業都市・絵本のまち“板橋”ブランディング強化 | いたばし魅力発信6大イベント参加者数(年)⑤区民文化祭 | 2019年 193,494 人 | 2022年 9,416 人 | | | 2024年 217,000 人 | -783% |
| 9 | 産業都市・絵本のまち“板橋”ブランディング強化 | いたばし魅力発信6大イベント参加者数(年)⑥区民体育大会 | 2019年 14,525 人 | 2022年度 11,359 人 | | | 2024年 17,000 人 | -128% |
| 10 | 駅・商店街を中心としたコンパクトな拠点まちづくり | 駅周辺の拠点まちづくり進捗率※準備組合設立：10%、都市計画決定30%、組合設立50%、権利変換70%、着手80%、工事完了100% ①板橋駅西口周辺 | 2020年度 30 % | 2022年度 50 % | | | 2024年 80 % | 40% |
| 11 | 駅・商店街を中心としたコンパクトな拠点まちづくり | 駅周辺の拠点まちづくり進捗率※準備組合設立：10%、都市計画決定30%、組合設立50%、権利変換70%、着手80%、工事完了100% ②大山駅周辺 | 2020年度 10 % | 2022年度 30 % | | | 2024年 80 % | 29% |

1. 全体計画（自治体SDGsの推進に資する取組）：計画期間2022年～2024年

| No | 取組名 | 指標名 | 当初値 | 2022年実績 | 2023年実績 | 2024年実績 | 2024年目標値 | 達成度(%) |
|----|--------------------------|---|----------------|----------------|---------|---------|----------------|--------|
| 12 | 駅・商店街を中心としたコンパクトな拠点まちづくり | 駅周辺の拠点まちづくり進捗率※準備組合設立：10%、都市計画決定30%、組合設立50%、権利変換70%、着手80%、工事完了100% ③上板橋駅周辺：東地区 | 2020年度 50 % | 2022年度 70 % | | | 2024年 70 % | 100% |
| 13 | 駅・商店街を中心としたコンパクトな拠点まちづくり | 駅周辺の拠点まちづくり進捗率※準備組合設立：10%、都市計画決定30%、組合設立50%、権利変換70%、着手80%、工事完了100% ③上板橋駅周辺：西地区 | 2020年度 - | 2022年度 10 % | | | 2024年 70 % | - |
| 14 | シニア世代活躍とフレイル・介護予防推進 | フレイル予防事業実施回数・参加者数① フレイルチェック測定会（実施圏域） | 2020年度 4 圏域 | 2022年度 8 圏域 | | | 2024年 16 圏域 | 33% |
| 15 | シニア世代活躍とフレイル・介護予防推進 | フレイル予防事業実施回数・参加者数① フレイルチェック測定会（参加人数） | 2020年度 97 人 | 2022年度 334 人 | | | 2024年 1,550 人 | 16% |
| 16 | シニア世代活躍とフレイル・介護予防推進 | フレイル予防事業実施回数・参加者数② サポーター養成 | 2020年度 22 人 | 2022年度 37 人 | | | 2024年 75 人 | 28% |
| 17 | シニア世代活躍とフレイル・介護予防推進 | 10の筋トレグループ立ち上げ数 | 2020年度 85 グループ | 2022年度 97 グループ | | | 2024年 120 グループ | 34% |
| 18 | シニア世代活躍とフレイル・介護予防推進 | 10の筋トレグループ参加者数 | 2020年度 1,395 人 | 2022年度 1,740 人 | | | 2024年 1,955 人 | 62% |
| 19 | シニア世代活躍とフレイル・介護予防推進 | 高齢者の就労状況 ※当初値比較(2015年：31.1%) | 2020年度 34.3 % | 2020年度 34 % | | | 2024年 増加 | - |
| 20 | 切れ目のない子育て支援の充実 | 虐待通告受理後の対応における終結率 | 2020年度 49.6 % | 2020年度 89.4 % | | | 2024年 増加 | - |
| 21 | 切れ目のない子育て支援の充実 | 保育園待機児童数 | 2021年4月 36 人 | 2022年4月 0 人 | | | 2024年 0 人 | 100% |

1. 全体計画（自治体SDGsの推進に資する取組）：計画期間2022年～2024年

| No | 取組名 | 指標名 | 当初値 | 2022年実績 | 2023年実績 | 2024年実績 | 2024年目標値 | 達成度(%) |
|----|--------------------|--------------------------|------------------------------------|-----------------------------------|---------|---------|-----------------------------------|--------|
| 22 | ゼロカーボンシティ実現重点施策の推進 | 施設ZEB・再エネ導入施設の温室効果ガス削減効果 | 2022年2月 3,767 t-CO ₂ /年 | 2022年度 4,106 t-CO ₂ /年 | | | 2024年 10,592 t-CO ₂ /年 | 5% |
| 23 | ゼロカーボンシティ実現重点施策の推進 | 街灯のLED化による温室効果ガス削減効果 | 2020年度 2,242 t-CO ₂ /年 | 2022年度 2,542 t-CO ₂ /年 | | | 2024年 2,759 t-CO ₂ /年 | 58% |
| 24 | 魅力ある学校・公園等まちづくりの推進 | 学校施設LED化率 | 2022年1月 8.2 % | 2022年度 8.2 % | | | 2024年 28.7 % | 0% |
| 25 | 魅力ある学校・公園等まちづくりの推進 | 学校施設LED化校数(73校中) | 2022年1月 6校 | 2022年度 6校 | | | 2024年 21校 | 0% |
| 26 | 魅力ある学校・公園等まちづくりの推進 | 公園灯LED化率 | 2020年度 25.9 % | 2022年度 83.0 % | | | 2024年 91.0 % | 88% |
| 27 | 魅力ある学校・公園等まちづくりの推進 | 公園灯LED化率(1,836基) | 2020年度 475基 | 2022年度 1523基 | | | 2024年 1,670基 | 88% |

1. 全体計画（自治体SDGsの推進に資する取組）：計画期間2022年～2024年

(2) 自律的好循環の形成へ向けた制度の構築等

- ①「絵本のまち“板橋”」を推進：区民等の絵本文化との関わり方として、「享受」の視点から、「絵本のまちひろば」等の様々な区民参加型イベントを開催している。また、「創造」の視点として、令和6年度から創作者の育成を目的とした新規事業の展開を検討することで、「絵本文化」の積極的な展開をめざす。
- ②SDGs学習機会の創出：小学5年生を対象にしたSDGs学習教材として、絵本が持つ親しみやすさを取り入れた絵本テイストのボードゲームを区立小学校と協力して作成中であり、令和6年度以降順次、区立小学校でのSDGs学習教材として使用していく予定である。また、ボードゲームの簡易版としてリーフレットも作成しており、イベント等の際に普及啓発として配付する。
- ③SDGsを実践した事例の共有や魅力発信：板橋区に關係する企業と板橋区との連携の場及び情報発信の場として、令和6年度から（仮称）「板橋区版SDGsプラットフォーム」運用開始を予定しており、現在、制度の構築に向けて検討を重ねている。それに伴い、令和6年度から特設サイトの開設も予定しており、コンテンツ内容等について検討している。

(3) 「自治体SDGsの推進に資する取組の達成状況」を踏まえた進捗状況や課題等

【経済面】

No.1～9 「産業都市・絵本のまち“板橋”ブランディング強化」に向け、絵本を文化芸術として先駆的にはぐくんできた美術館で「ポロニャ国際絵本原画展」の開催や、「絵本のまち板橋」の発信拠点である中央図書館においてポロニャブックフェアを開催している。また、いたばし魅力発信6大イベントのうちの板橋区民まつりでは「絵本のまちひろば」を開催、農業まつりには絵本のまちブースを出展し、板橋ならではのブランドとして絵本文化の発信に取り組んだ。

No.10～13 「駅・商店街を中心としたコンパクトな拠点まちづくり」を推進し、上板橋駅南口駅前周辺地区東地区において権利変換計画が認可されるなど、駅周辺の再開発事業が進展した。

【社会面】

No.14～19 「シニア世代活躍とフレイル・介護予防を推進」するため、地域におけるフレイル予防・10の筋トレを展開した。

No.20・21 「切れ目のない子育て支援の充実」を図るため、令和4年4月に子ども家庭総合支援センターを設置し児童相談所設置市となったほか、民間保育所の整備を推進し保育園待機児童数0を達成した。

【環境面】

No.22・23 「ゼロカーボンシティ実現」に向けて、公共施設における再生可能エネルギー電力の計画的導入や街灯のLED化を着実に推進するとともに、ワンウェイプラスチック削減をめざし公共施設におけるウォーターサーバーを設置した。

No.24～27 「魅力ある学校・公園等まちづくりを推進」するため、学校施設のLED化を推進するとともに、公園等中心のまちづくりを推進するため史跡公園や板橋公園の整備に向けた検討を行った。

(4) 有識者からの取組に対する評価

- ・27の指標の大半で前進が見られ、今後の取り組みも期待できる。特に、保育園待機児童数0の達成は評価できる。
- ・絵本とSDGsの取り組みは散見されるが、そこに板橋区が存在が出てこないことが懸念される。ユニークな取り組みを前面に出して進めていくことを期待する。